

令和5年度 英語研究 シラバス

校種・教科名	高等学校	英語研究	単位数	2	学年・学級	第3学年 1～6組
<b>学校到達目標</b>						
英語を通じて言語や文化に対する理解を深め、国際社会に生きる一員として、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や、自分の考えを表現する為の基礎的能力養い、コミュニケーションの実践力を培う。						

学習のねらい	学期	月	時数	学習内容
1. 自分について語り、相手に質問することができる。 2. 物事を描写したり他の人に情報を伝えたりすることができる。 3. 英作文力を身につける。	一 学 期	4	6	・自己紹介のサンプルを比較する。話す内容を2～3にしぼり、自己紹介のスピーチをする。 ・会話のサンプルを比較する。CDから聞こえてくる質問に対し、2文で答える。ペアになって質問と応答をする。
		5	8	・質問を考える。CDから聞こえてくる発言に対し、質問をする。ペアになって相手の発言に対し、適切な質問をする。
		6	7	・1分程度のチャットを聞く。ペアになり、あるトピックについて1分間のチャットを行う。 ・話す内容を3にしぼる。自分の学校や住んでいるところについてのスピーチをする。
1. 物事を描写したり他の人に情報を伝えたりすることができる。 2. さまざまな話題に対応し話をつなげることができる。 3. 英作文力を身につける。	二 学 期	7	4	・講演や教室、公共施設などのイラストを見て、人物や状況を描写する。
		9	4	・レポート文を作る練習をする。ある人物が話す内容をレポート文に変えて他社に伝える。ペアになり、あるトピックについて1分間のチャットを行う。その後、相手についてわかったことをレポート文で伝える。
		10	6	・イラストの説明を3文程度の英文で説明する練習をする。カードを使い、ペアでカードにある単語の説明をし、相手は何の単語かを当てる。
1. さまざまな話題に対応し話をつなげることができる。 2. 相手の意見を尊重しつつ、自分の意見を伝えることができる。 3. 英作文力を身につける。	三 学 期	11	5	・あるトピックについて3文程度の英文でミニスピーチを行う。カードに書かれているトピックについて、数文で即興スピーチを行う。
		12	5	・ペアを組み、CDから1分ごとに流れてくる10の質問をきっかけにチャットを行う。質問文が次に移ったら、話題も次に移す。
		1	6	・ペアになって質問と応答をする。答える側は2～3文以上で答える。 ・クラスをパーティー会場に見立て、10分間で10人以上のクラスメートと話す。 ・あるトピックについて3文程度の英文で見にスピーチを行う。カードを使い、4名グループでカードに書かれているトピックについて、数文で即興スピーチを行う。
1. さまざまな話題に対応し話をつなげることができる。 2. 相手の意見を尊重しつつ、自分の意見を伝えることができる。 3. 英作文力を身につける。	三 学 期	2	2	・ペアになり、ある話題についてのパートナーの意見を聞く。その後、相手の発言をYou think...の文でまとめ、続けてI think...と自分の意見を述べる。カードを使い、4名グループでカードに書かれているトピックについて、チェーントークで意見を述べ合う。 ・4名のグループを作り、無人島に持って行く物を3つ話し合う。

使用教材等

1. 準教科書 即興スピーキング!

各学期のテスト・課題・提出物	一学期	テスト： 中間テストの範囲：既習事項のパフォーマンステスト
		期末テストの範囲：既習事項のパフォーマンステスト
		課題： 各スピーキング項目の練習
	二学期	提出物： 英作文課題
		テスト： 中間テストの範囲：既習事項のパフォーマンステスト
		期末テストの範囲：既習事項のパフォーマンステスト
	三学期	課題： 各スピーキング項目の練習
		提出物： 英作文課題
		テスト： 卒業テストの範囲：既習事項のパフォーマンステスト

留意事項

1. パフォーマンステスト：スピーキング能力(語彙力、表現力、即興性) に重点を置いて評価します。
2. 授業態度：平素の学習状況、努力度(関心・意欲・態度) に重点を置いて評価します。
3. スピーキングの内容を英作文に落としこみ、内容をブラッシュアップしていきます。
4. 日常生活に関する話題を伝える基礎的能力を養成する機会とします。
5. 英検受験を推奨し、表現力の身につく授業を展開します。
6. 授業で学んだことを自分の生活に結びつけて考える機会とします。
7. 習得した英語の能力を場面や目的に応じて言語活動に展開できるように留意する。

※パフォーマンステスト等、課題・英作文・授業態度等を総合的に判断して成績をつけます。